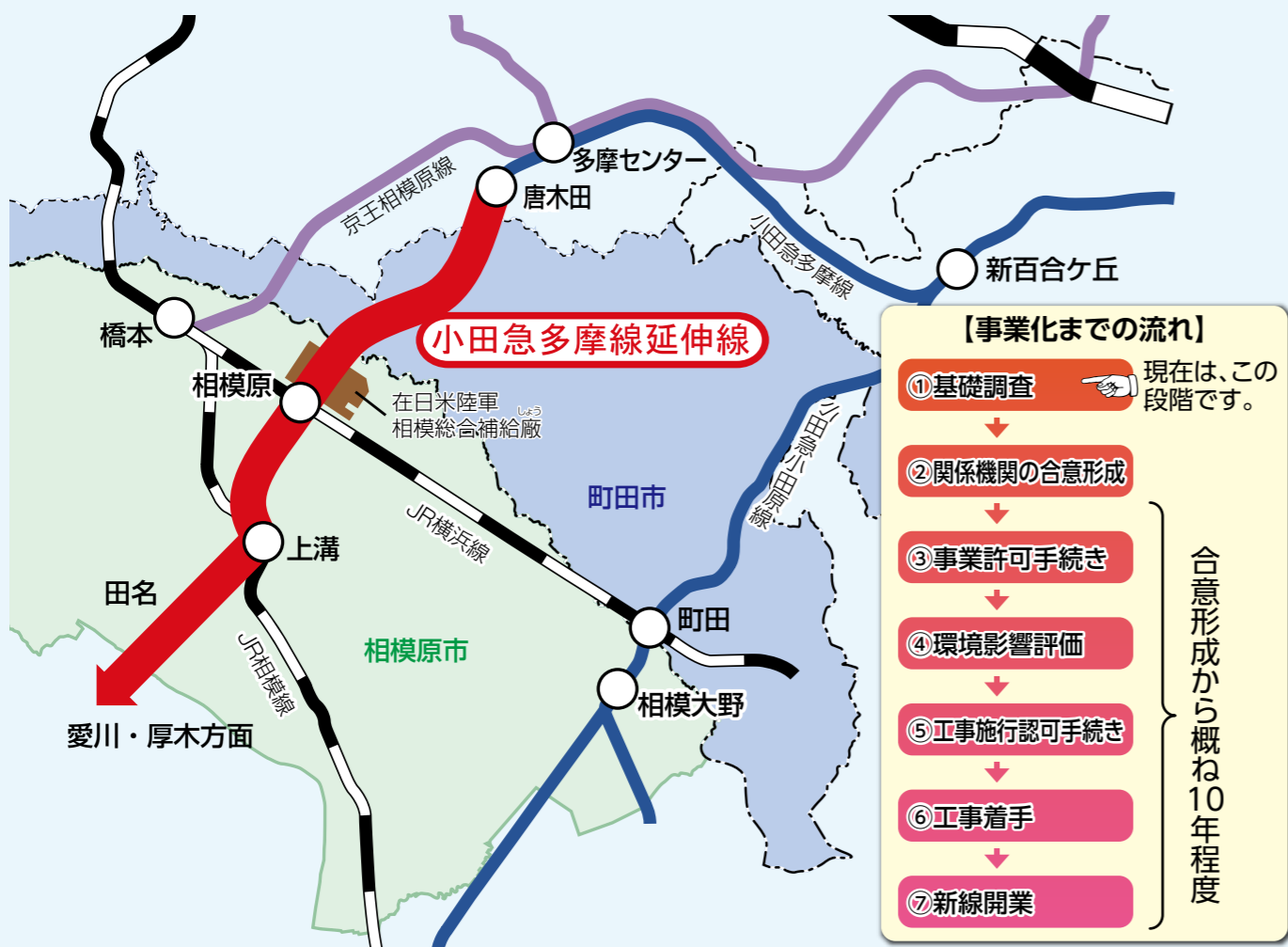


小田急多摩線延伸の実現に向けて

- 国の運輸政策審議会答申第18号では、小田急多摩線の唐木田駅からJR横浜線、JR相模線方面への延伸が位置付けられています。
- 相模原市では、更に田名地区を経由し、愛川・厚木方面まで延伸されるように相模原市都市計画マスタープランに位置づけています。
- この実現には、国や神奈川県などの計画に位置付けられるよう、市民、行政が一体となって働きかけていくことが重要です。



小田急多摩線延伸促進協議会の構成団体 (30団体)

相模原市自治会連合会
 各地区自治会連合会 (小山、清新、横山、中央、星が丘、光が丘、大野北、大沢、田名、上溝)
 相模原商工会議所、相模原市商店連合会、相模原中央商店街協同組合、相模原西商店街協同組合
 相模原東商店会、さがみ夢大通り商店会、西門地区商業地活性化協議会、みなはし商栄会協同組合
 矢部商工みどり会、上溝商店街振興組合、田名商工連盟、高校通り商栄会、水郷田名観光協会
 田名財産管理委員会、田名地区公共交通整備促進協議会、相模原青年会議所、相模原市農業協同組合
 東京地方税理士会相模原支部、神奈川県社会保険労務士会相模原支部

【小田急多摩線延伸促進協議会の取り組み】

<http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/toshikotsu/20804/22611/001664.html>

小田急多摩線延伸ニュース COME TRUE

～第11号～ 平成25年3月
 発行／小田急多摩線延伸促進協議会 (平成14年9月発足)
 編集／相模原市交通政策課

COME TRUE とは、「実現する、本当になる」という意味を持つ言葉です

小田急多摩線延伸を早期に実現させよう！

協議会のマスコットキャラクターが決定！



なまえ「ロマンくん」

コンセプト

電車をモチーフに矢印で延伸を表現し、延伸によって相模原に発展のロマンをもたらす期待を込めています。

デザイン制作者：塩崎歩美さん (大阪市在住)
 なまえ応募者：本沢直人さん (相模原市在住)

決定までの経過

協議会のマスコットキャラクターのデザインと愛称を平成24年8月1日から9月18日まで一般公募し、全国から多数の応募がありました。

この応募いただいた作品の中から選考委員会で候補作品各5点を選考した後、同年11月1日から11月30日まで実施した一般投票 (約3,700票) の結果を踏まえて最終選考を行い、左記のデザインと愛称に決定しました。

ご応募や投票いただいた皆さま、ご協力ありがとうございました。

これから各種イベントでのPR活動や関係機関への要望活動など、幅広く活躍していきますのでよろしくお願い致します。



多くの方に投票いただきました！

会長あいさつ

小田急多摩線延伸促進協議会
 会長 成川 猛



私ども小田急多摩線延伸促進協議会は、小田急多摩線延伸の早期実現を強力に推進することを目的に、要望活動や勉強会などの様々な促進活動、PR活動を展開しております。

こうした中、設立から10年という節目を迎えたことを契機として、「小田急多摩線延伸促進シンポジウム」や今後のPR活動等で活躍するマスコットの募集などを実施し、幅広い年齢層の方に、興味を持っていただけたものと考えております。

今後も引き続き、活発な活動を行い、JR横浜線相模原駅、JR相模線上溝駅、更には田名地区を経由し、愛川・厚木方面への延伸が一日でも早く実現されるよう、関係機関と連携を図りながら取り組んでまいりますので、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年度 小田急多摩線延伸促進 協議会活動報告 ～設立から10年が経ちました～

「小田急多摩線延伸シンポジウム」を開催しました！

平成24年10月20日に、「小田急多摩線延伸促進シンポジウム」を相模原市産業会館にて開催し、相模原市民の方だけではなく、町田市や愛川町などからもご参加いただき、地域を超えて小田急多摩線の延伸に対する関心が高いことを実感しました。

当日、森地特別教授（政策研究大学院大学）の基調講演では、鉄道整備の現状と今後の展望について、「小田急多摩線の延伸のためには、タイムスケジュールを明確にすることが重要である。」「都市が国際戦略をもつこと、チャンスを生かし良いまちをつくること、これに鉄道がどのように関係するのかが重要である。」との内容のご講演をいただきました。

その後、パネルディスカッションでは、延伸の必要性、目指すべき交通とまちづくりの姿をテーマに、森地教授の進行のもと、谷口講師、加山市長、成川会長をパネリストに、それぞれの立場からご意見をいただきました。

《パネルディスカッション》



コーディネーター：森地 教授



パネリスト：(左から) 谷口講師、加山市長、成川会長

〈主な発言要旨〉

(谷口講師)

「公共交通ネットワークの充実している地域は、よく歩くため、健康的な人が多い。また子どもの社会教育という点でも公共交通の利用促進は重要である。」

(加山市長)

「小田急多摩線が実現すると、都心への直結、更には羽田空港へのアクセス性向上が期待され、相模総合補給廠返還予定地を核としたまちづくり、広域的な産業構造の形成に寄与する。」

(森地教授)

「ネットワークとしてつながることが重要。小田急多摩線延伸の実現のためには、ここ1年が勝負である。」

「市民桜まつり」で小田急多摩線延伸をPRしました！

平成24年4月7、8日に開催された市民桜まつりにおいて、本協議会のブースを設置し、パネルの展示や延伸ニュース等の配布、ビデオ上映等を行い、協議会の活動をPRしました。



延伸ニュースを配布してPR!

「さがみはらフェスタ」で小田急多摩線延伸をPRしました！

平成24年11月24、25日に、相模総合補給廠の一部返還予定地内において、「さがみはらフェスタ」が開催され、本協議会の活動と小田急多摩線延伸の必要性をPRするため、パネルの展示やロマンスカーパーパークラフトの作成体験、小田急線延伸音頭のステージ披露等を行いました。



みんな熱心につくってます！

関係機関への要望活動を実施しました！

平成25年1月30日に、相模原市と相模原市議会、同年2月7日には、小田急電鉄、神奈川県、町田市、町田市議会に対して、それぞれ要望書を提出し、延伸の早期実現に向けて強くお願いするとともに、広域的な交通課題や都市づくり等について広く情報交換を行い、認識の共有を図りました。



神奈川県への要望書提出の様子

わたしたちも「小田急多摩線延伸促進活動」を応援しています！

お客さま支援センター
西武信用金庫

矢部支店 相模原市中央区矢部 2-29-5 TEL.042-786-1011

管理会社を変えた！
笑顔が増えた

「顔の見える管理」を目標して
マンション管理のウィッツ

管理費は必ず下がります！
まずは無料でお見積り(^^)

Wits Community
Hayabusa city-

株式会社 **ウィッツコミュニティ**
〒252-0231 相模原市中央区相模原4-7-10 エス・プラザビル1F (スポーツパルク前) **042-758-9123**
<http://www.wits-com.net/>

わたしたちも「小田急多摩線延伸促進活動」を応援しています！

共に創る。共に生きる。

大和ハウスグループは、
グループシンボル「エンドレスハート」に
お客様と私たちの永遠の絆と
私たちグループの連帯感を託しました。
人・街・暮らしの価値共創グループとして、
私たちは社会に新しい価値を築いてまいります。

Daiwa House
大和ハウスグループ

大和ハウス工業株式会社 相模原支店
神奈川県相模原市中央区中央3-1-15 〒252-0239
Tel 042-776-8523 建設業許可番号・国土交通大臣許可(特-22)第5279号
Fax 042-776-8529 宅地建物取引業者免許番号・国土交通大臣(13)第245号

皆様の心あたたかな御奉養を
切にお願ひ申し上げます

厄除け 交通安全 家内安全
結婚式 安産祈願 初宮参り
商売繁盛 健康祈願 地鎮祭
その他諸祈願承ります

奉祝 御鎮座八百年記念
平成の御社殿御神門等御造営

完成予想図

北相模総守護社 相模原市中央区上溝1678番 鎮座
亀ヶ池八幡宮 TEL: 042-751-1138 FAX: 042-757-3811
WEB: <http://www.kamegaike.jp/>